一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、6月1日から9日の中で5日間行われ、22名の議員から34の質問があり、行政側の対応をただしました。掲載内容は、それを要約したものです。詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録（8月下旬発行予定）
図書館、市政図書室
○会議録検索システム（8月下旬更新予定）
市ホームページ
※情報端末機（パソコン）の設置場所は、市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館及び分館、市政図書室、中央公民館、市立病院です。

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。
市ホームページ ⇒ 市議会・議会中継 から
http://www.city.hino.lg.jp/

※番号は一般質問の発言順です。

①西野　正人（自民クラブ）

都市計画道路3・4・8号線沿線地域のまちづくりについて

問1　万願寺第二地区と東町地区の区画整理事業の国庫補助金額は。
答1（まちづくり部長）東日本大震災の復興を優先させるために、要望額に対し5％カットとなっていますが、事業効果を高めるように施行していきたいと考えます。
問2　バス路線の開設は。
答2（まちづくり部長）全線開通後に開設するよう検討しています。

日野市の地震関連対策～東日本大震災から～について

問　市内産業に対する支援策について問う。
答（まちづくり部長）市のあっせん制度では、基準金利の設定を長期プライムレートに基づいた変動金利とし、現在、事業者への負担金利無しで融資しています。

②秋山　薫（民主市民ネットワーク）

日野市の災害対応と関係する諸施策の再検証について問う

問　今回の震災についての市の対応や、今後の考え方を問う。
答（総務部長）迅速な初動対応が行われたと思います。しかし、救急資機材の備蓄等が必要でした。今後は、早期に資機材や備蓄品の充実を図りたいと考えています。

7、8、9月の電力削減目標達成に向け日野市はどう取り組むのか

問1　フレックスタイム等の導入について問う。
答1（総務部長）庁舎内の電力ピークの分散化を図るため、有効な手段だと考えています。
問2　企業の土・日操業への変更に伴う保育園や学童クラブの対応を問う。
答2（子ども部長）全体を精査し、整理しながら検討をしていきます。

③中野　昭人（日本共産党）

「まちづくりマスタープラン」「まちづくり条例」を生かしたまちづくりを！～豊田3丁目の大規模マンション建設問題について問う～

問1　マスタープランに照らして、市はこの建設をどう考えているのか。
答1（まちづくり部長）建設を規制する要素はありませんが、周辺住宅との調和に一定の配慮が必要と考えています。
問2　小・中学校施設への影響はどうか。
答2（教育部長）現在の施設で問題ありません。
問3　学童クラブ、保育園への影響はどうか。
答3（子ども部長）保育園低年齢児に若干の課題があるかもしれません。
問4　なぜ5千平方メートルをわずかに切る換地になったのか。
答4（まちづくり部長）隣接するアパートの移転も視野に入れた結果です。

④大塚　智和（公明党）

安全・安心のまちづくり―災害に強い日野市に

問1　災害時要援護者登録において、援護を希望しない対象者についても台帳を作成出来ないか。
答1（健康福祉部長）地域包括支援センター等で把握していますが、個人情報の観点から、地域の方に公表するのは難しい状況と考えます。
問2　防災無線の内容を確実に伝達出来るよう、ラジオを活用出来ないか。
答2（総務部長）平成28年を目途にデジタル化への移行を進めており、アナログ電波であるラジオへの対応は、検討が必要と考えます。
問3　空き家の適正管理条例の制定について問う。
答3（まちづくり部長）建築基準法に基づく指導が出来ない住宅の所有者に、強制力を持って管理状況を改善させる条例の制定は難しいと考えます。

⑤佐藤　洋二（無会派）

日野市での放射線汚染と震災対策見直しを問う

問1　市内の放射線の検出の有無について問う。
答1（環境共生部長）市独自では測定していませんが、都が数値を公表しており、健康には影響を与えないとしています。
問2　市の震災対策の見直し予定を問う。
答2（総務部長）防災計画の見直しを検討し、25年度当初までの策定を目指しています。

住宅用火災警報器設置義務が始まったが

問1　市内における普及の現状について問う。
答1（総務部長）戸建て住宅では82％、共同住宅では86％の設置率です。
問2　高齢者困りごとサービスを利用し、取り付け出来ないか。
答2（健康福祉部長）シルバー人材センターを紹介しています。

⑥池田　利恵（自民クラブ）

子供達を放射能から守れ！園庭・校庭・給食材の放射線測定を早急に着手せよ！

問1　測定器の購入について市の考えを問う。
答1（教育部長）専門的知見を持つ機関が実施すべきと考えており、現段階で教育委員会での購入は考えていません。
問2　子どもたちを放射能から守ることについて市の考えを問う。
答2（教育部長）国から示される方針に基づき、都道府県が、各地域に安心感を与えることが基本であると思います。

公文書管理法に対する市の対応に関して

問　市の今後の文書管理に対する考え方を問う。
答（総務部長）職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、公文書の選別、保存、利用等の基準を検討し、一定の方向性を見いだしていきます。

⑦窪田　知子（公明党）

多摩平の森地区のまちづくりと市立病院を中心に地域包括ケアシステムの構築を！

答（病院事務長）高齢者の分野では、市立病院を核とした豊田駅北部地域における地域包括ケアシステム構想をまとめたところです。

女性特有のがん対策について

問　学校でのワクチン接種の啓発について問う。
答（健康福祉部長）保護者会等で保健師が普及に努め、また啓発ポスターを張るなどの取り組みを検討します。

火災などによる被災者支援について

問　対応窓口を一本化することは出来ないか。
答（健康福祉部長）災害見舞金等の手続きを含め、検討したいと考えています。

⑧大高　哲史（日本共産党）

つながり広げて内需拡大！～中小零細業者が元気になれる下支えを～

問1　市が直接、中小企業者へ家賃等を助成する制度の創設について問う。
答1（まちづくり部長）直接の助成はありませんが、事業運営に必要な資金の借入に伴う金利の一部と、保証料の2分の1を市が補助しています。
問2　公共施設小規模修繕等業務制度の予算を増額し、多くの業者へ仕事を回すための改善策はあるか。
答2（まちづくり部長）事業者の経済情況及び震災の影響は理解していますが、市全体の予算編成の中での増額は難しい課題です。
問3　来年度以降も家具転倒防止器具の無料配布を継続するための工夫は。
答3（総務部長）関係部局と協議して、今後検討していきます。

⑨馬場　賢司（公明党）

地震、災害に負けないまちづくりの推進を

問1　市役所本庁舎等、いまだ耐震整備が成されていない施設の今後の取り組みを問う。
答1（総務部長）市では財政状況や公共施設のあり方等も踏まえ、集中的に議論し整理をしていきたいと考えています。
問2　来年開設する（仮称）市民の森ふれあいホールの防災機能を問う。
答2（総務部長）浸水に備えて施設を50センチかさ上げするとともに、備蓄用倉庫や駐車場の下水マンホール上に仮設トイレ20基分の設置を計画しています。
問3　地域一体で支えあうため、自治会への加入促進等について市の取り組みを問う。
答3（企画部長）今年度、モデル自治会を選定し加入率の向上や自治会活性化の支援を進めます。

⑩谷　和彦（自民クラブ）

震災に強い街づくりについて

問1　今後の災害時における児童・生徒の帰宅方法について問う。
答1（教育部参事）都内で震度5弱以上の地震発生時は、原則保護者等への引き渡しを行います。
問2　節電によって熱中症が増えないよう、予防対策について問う。
答2（健康福祉部長）熱中症になりやすい高齢者と乳幼児に対し、保健師等が具体的な予防方法や発症時の対応について説明し、併せてチラシを配布する予定です。

無形民俗文化財の指定について

問　今後の予定を問う。
答（教育部参事）保護審査会の民俗芸能を専門とする委員を中心に、後継者育成の実態等を調査し、その系譜や伝承を明確にして文化財指定に向けた検討を行う計画です。

⑪中嶋　良樹（民主市民ネットワーク）

スポーツに親しむ～復興へキックオフ～

問1　東日本大震災後、市のスポーツ施設の利用状況や環境に影響はあったか。
答1（まちづくり部参事）安全確認が取れるまで利用を中止しました。なお、施設に大きな被害はありませんでした。
問2　国が夏の消費電力の15％削減目標をあげたことで、市民プールや体育館運営に影響が出てくるのでは。
答2（まちづくり部参事）プールは節電対策を行い、極力使用出来るようにしていきます。また、体育館も工夫をして通常開館を目指します。
問3　スポーツ施設の利活用をどう考えるか。
答3（まちづくり部参事）（仮称）市民の森ふれあいホールを新しい拠点とし、南平体育館の改修を行いスポーツ実践率向上に取り組みます。

⑫古池　初美（民主市民ネットワーク）

自然エネルギーを日野市にもっとひろげよう

問　太陽光発電等への補助事業を、どのように広報していくのか問う。
答（環境共生部長）ふだん着でCO_2をへらそう事業宣言者への便りやメール配信の他、広報特集号、環境フェアなど、様々な手段を使って広くお知らせしていきます。

高齢者が安心して暮らせる災害に強いまちに！

問1　高齢者にかかわるサービス事業者向けの災害マニュアル策定に対する市の支援について問う。
答1（健康福祉部長）必要な情報の提供等、積極的に支援していきます。
問2　災害時に対応できる地域サポーター制度への見直しについて問う。
答2（総務部長）防災計画見直しの際、位置付けを明確にしていきます。

⑬古賀　壮志（自民クラブ）

公民協働のまちづくりについて

問1　公民協働条例制定の狙いや趣旨などについて問う。
答1（企画部長）これまでの行政と市民の守備範囲を議会も含め考え直し、それぞれが持てる力を発揮したまちづくりを進めるものです。また、第4次日野市行財政改革大綱を推進するとともに、まちづくりにかかわることの楽しさを市民に伝えていくことも行政の大きな役割、責任であると考えています。
問2　三世代交流のまちづくりの取り組み状況について問う。
答2（企画部長）今年度末に完成予定の（仮称）市民の森ふれあいホールにおいても様々な施策展開を図る予定です。今後とも、地域特性を踏まえながら本事業を調査・研究し、推進していきたいと考えます。

⑭峯岸　弘行（公明党）

支え合う日本をめざせ～東日本大震災後の災害に強いまちづくりについて

問1　帰宅困難者への対応について問う。
答1（総務部長）避難所として豊田・日野・高幡不動・平山城址公園駅に隣接する4施設を開設し、駅舎に配置されているデジタル無線により、避難所へ誘導しました。
問2　牛乳アレルギー対応のミルクの備蓄を問う。
答2（総務部長）乳児を第一と考え、5月に50食分購入しました。
問3　公的施設における聴覚障害者用の火災報知機の設置について問う。
答3（健康福祉部長）法律の整備状況を踏まえながら取り組みます。
問4　学校プールへの放射能の影響について問う。
答4（教育部参事）都の資料により、放射性物質濃度はかなり低いと判断し、測定は行いません。